

ロータリーに活力を— あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY- YOUR LIFE

1988～89年度 国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ロイス・アビー ● 第256地区ガバナー 榎内悌三郎
- 会長 — 杉野 奎司 ● 副会長 — 小林 英雄 ● 幹事 — 長谷川有美
- SAA — 榎本 勝、近藤 雄介 ● 例会日 — 毎週水曜日 12:30～
- 例会場 — 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内 TEL 34 - 3311
- 事務局 — 三条市旭町2-5-10 TEL 35 - 3477 田中久美子

(FAXも同番号 午後3時以後はFAXに切り替ります)

- クラブ会報委員 — 伊藤 廣一、大谷 幸平、五十嵐昭一、松谷 昊吉



出席率

会員 66名中 38名

先々週出席率

89.23% (前年同期 95.00%)

今日のお花

フジバカマ、グラジオラス、カーネーション

ヴィジター

十日町北より 高橋康之君、佐藤公一君
 三条南より 永桶栄資君、三原徹夫君
 三条北より 芦田義重君
 中国より 趙徳旭さん
 台湾より 趙慧平さん、趙慧香さん

先週のメイクアップ

9/2 吉田へ 丸山金重君
 9/3 地区大会打合せ(新発田) 山本福七君
 9/5 三条南へ 広岡豊作君、小林敬典君、榎本 勝君、
 小柳恵司君、鈴木宗資君、岩井数央君、
 渋谷健一君、高森昭光君、渡辺宏策君、
 古沢富雄君
 9/6 三条北へ 藤村義彦君、野村竹三郎君、伊藤廣一君、
 大谷幸平君、岩井数央君、内山辰策君、
 五十嵐総一君

会長挨拶

小林副会長

5日の月曜日、事務局から、木村二三郎さんご逝去の連絡を受けた時、間違いであろうと信じられませんでした。

バイタリティに富んだ頑健そうな体格、豪快な飲みっぷり、酔う程に明るく元気な木村さん。あの木村さんの肉体を、恐ろしい病魔が蝕んでいたなど、全く想像出来ません。昨夜のお通夜の席で、近藤雄介さんが、8月28日のチビっ子広場の時、あんなに元気で一生懸命だったのにと述懐しておられました。

8月10日寺泊ととやでの夏忘れ会の後、本寺小路で二次会をやりました。その時、彼は山が好きで、山菜とりや茸狩りによく山へ行くと話され、山奥の谷川の水の美味しいこと、山ぶどうをしぼった天然果汁の最高であることを説明され、今秋はあなたにも届けてやるて、と言われました。私にとって、これが木村さんとの最後の会話となりました。

木村さんの当クラブへの入会は、48年1月ですから、ロータリー歴15年、今年シニア・アクティブになられました。入会された頃の三条クラブは、会員数が50名を僅かに出たばかりで、15人位の若手が、盤廻しに委員長をさせられました。木村さんは青年会議所OBで、クラブ活動には慣れておられ、熱心に奉仕され、特に広岡さんが会長の時は、クラブ幹事の大役を立派におつとめになりました。

私が木村さんの奉仕の素晴らしさを確認したのは、創立20周年の式典の時でした。彼は式典委員長で私は司会を務めました。当日は彼は舞台裏で目立たない存在ですが、会場設営の準備から本番が終わるまで、彼の働きは大変なものでした。このイベントの成功の功労者は木村さんだと思いました。其の後も当クラブで行事がある度に、舞台裏で黙々と奉仕する彼の姿に、私はいつも敬意を表したものです。

彼はまだまだ働ける年齢でした。残念です。心からご冥福をお祈りいたします。

幹事報告

長谷川幹事

○高崎北RCより 事務所移転のお知らせがとどいております。

高崎商工会議所ビル 309号室→高崎信用金庫問屋町支店内に
例会場は、従来どおりです。

○樫内ガバナーより ライラ研修会のお礼状がとどいております。

○三条市社会福祉協議会より

新潟県共同募金会三条市支会委員の委嘱お願いがとどいております。

○新潟いのちの電話より 広報誌「聴く」9月号がとどいております。

○三条市勤労青少年ホームより ホームだより9月号がとどいております。

○三条市役所より

三条市交通安全市民大会にかかる参加協力についてお願いがとどいております。

と き 9月18日(日) AM10:30~12:00

と ころ 三条市中央公民館大ホール

○樫内ガバナー事務所より

「ロータリー平和会議」の案内状並びに参加申込書がとどいております。

と き 11月7日(月)~11月8日(火)

と ころ 広島グランドホテル

登録料 3,500円 希望晩さん会 15,000円

○例会変更のお知らせ

燕RC 9月29日(木)夜の例会 PM7:00~ 於 明治屋

三条南RC 9月19日(月)→9月18日(日)IGF振替の為 休 会

9月26日(月)→職場例会PM12:30~ 於 見附「北越タンバックル」

十日町北ロータリークラブ20周年記念ピーアール

高橋康之君、佐藤公一君

昨年30周年にはお招きにあずかり十日町北RCでは5名がお伺いいたしまして大変お世話になりました。

さて私共のクラブでも来る10月23日に20周年を迎えます。この度は式典は簡単に懇親会は盛大にやろうと云う事で県内各クラブを廻ってピーアールをいたしております。

ロータリアンは義理堅い所があると思っております。お伺いいたしました5名にプラスアルファを是非お願いいたします。お待ち申し上げます。

高橋康之君▶



委員会報告

◎社会奉仕委員会

9月11日(日)予定していましたが五十嵐川クリーンデーが雨の為18日(日)に変更になりましたので、あらためてご案内申し上げます。多数の参加をお願いいたします。

開催日 9月18日(日) AM7:00~AM8:00 (実施の場合花火の合図あり)

集合場所 五十嵐川左岸旧松井木材前 (三条ロータリークラブはAコースです)

作 業 空缶とごみひろいだけのクリーンデーですので朝の散歩がてらに軍手だけ
ご用意下さい。

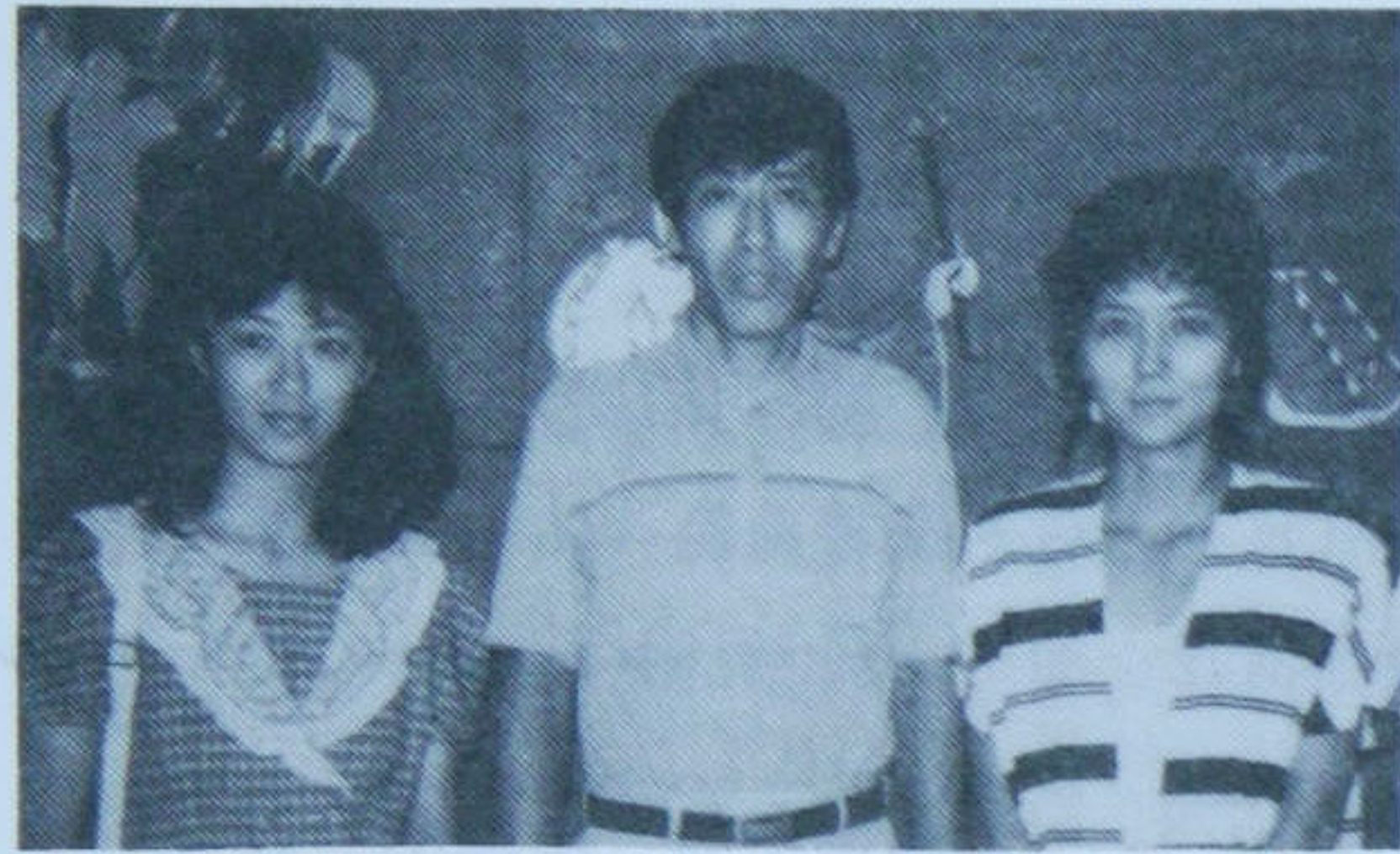
◎国際奉仕委員会

本日中国と台湾のお客様が来条されるという事で燕三条駅に日の丸をはさんで両国の国旗を飾っていただきました。

御三方共以前に来訪された事のある張さんの子供さん達です。

戦争の影響で彼は中国人として現在、九州の大学で学んでいます。彼女達は亡くなられた父親の後を継いで台湾人として仕事で来条したのですが、日本語が出来ないので兄である彼を通訳がわりに留学先から呼び寄せたと云う事で、中国、台湾のお客様となった訳です。

張さん御挨拶



かなり以前ではありますが、父がお伺いした事があり、その節はお世話になりました。

戦争のために家族と一緒に暮らせないのは悲しい事です。

現在私は九州工業大学で機械工学科の研究生として学んでいます。来年春には卒業し、中国に帰りますが、中国では金型製作にあたります。

日本の技術及び品質は世界で一番優れていると思います。学んだ事を中国で充分生かしたいと思っています。今日はありがとうございました。

ニコニコボックス ¥ 13,000

- 堀川君 本日三条ロイヤルホテルの弁当御下命いただきましてありがとうございました。
- 高橋(一)君 二週間アメリカに行ってきました。大変有意義でした。
- 小林(敬)君 木村二三郎さんのご冥福をお祈りして。
- 伊藤君 皆様のお陰でパルム前に9月3日舶来バック、婦人服専門のヴォーグを開店させて頂きましたことお礼申し上げます。例会欠席すみません。
- 斎藤(権)君 白内障手術の為10日程入院しましたが、その節はお見舞を頂き有難うございました。
- 小柳君 木村さんの御冥福をお祈り申し上げます。
- 高橋康之君(十日町北クラブ)
来る10月23日、十日町北ロータリークラブ20周年記念によろしく御参加をお願いします。
- 佐藤公一君(十日町北クラブ)
本日は初めてお世話になります。当クラブの20周年記念式典が10月23日に行われますので、多数の方々の御越しをお待ちしております。よろしくお願ひ致します。

卓話

お客さまとの出会い

佐久間洋一会員

初めての卓話ですので、自己紹介をかねまして私の生い立ちについて簡単に触れてみます。私の父は私が子供の時に戦死し、家は横浜でしたが、戦災で焼失し、母の実家である新潟に疎開、その母も私の結婚前にすでに他界しております。兄弟もおりませんが、才もなければ努力もしないという私が、「よくも銀行の、それも支店長になれたな」とは私の学校時代の友達がよく言うところです。まさしくそのとおりなのですが、私がここまでこれたのは、と考えるみると、「読書」と「人との出会い」が私の人間形成に大きく作用していると思わずにはられません。



もっとも「読書」といっても、私の読む本は小説・伝記物・随筆といった肩の凝らないものがほとんどで、したがって、きちんと机に向かって本を読むというのではなく、寝転んで読むといった具合で、俗に言う読書家とは程遠いものです。

しかし、そんな読書でも知らず知らずのうちにわたしの物の考え方に影響を及ぼしているのは確かで、本にまつわる思い出やエピソードもいろいろあります。

今日は私にとりまして、もうひとつの糧になっている「人との出会い」、それも仕事を通じての「お客さまとの出会い」についてお話をさせていただきます。

幸い私も銀行員はいろいろな職業あるいはいろいろな年代層の方々と接する機会があり、それだけに多くのことをお客さまから教えられます。そのなかでも最も基本的といえましょうか又は最も心したいと思うことを三つに絞ってお話したいと思います。

まず第一は、人さまを外見で判断してはならない、ということです。この事はあたり前のことなのですが、とくに私どもは金銭を扱っておりますので一番気を付けなければならないことなのです。人が見かけによらないものであることは何度か経験いたしました。私が初めてお客さまと接する営業部門の管理者になったのは、新潟の本店の貸付課長の時です。とあるお取引先の社長さんが挨拶に見えられました。その社長さんには私は見覚えがありました。先様も私を見てハッとされたようでした。私がまだ20代の頃本店の窓口に出ていた頃ですが、よくその方が作業服姿で来店されて黙って入金帳などを窓口においてゆかれたものです。あとでお聞きしたところでは、将来の経営者としてその会社に請われて入られ、しかもその頃は慣れない環境のもとでいろいろ考えておられた時期とのこと。その頃はとてもそんな方とは思われず、一人の経理担当の方だろうくらいの認識でしかありませんでした。つくづく外見で人を判断出来ないものだと痛感させられました。

その二つは、なにかにチャレンジしている人は若い、ということです。

連絡が行き、集配される。旅先で買ったおみやげ、不用になった荷物を送るに便利。

神戸のクリーニング店ではクリーニングポストで洗濯物を集めています。利用者はあらかじめ渡された袋に洗濯物を入れポストに放り込む。店が開いていない時間でも洗濯物が出せるのが人気。袋に入れる伝票に配達希望日を書いておく事もできるとか。

サービスの“すきま、と文字通りの空間の“すきま、をついた箱ビジネスが今おもしろい。

会員家族紹介

外山一郎会員



現在は母、妻の3人住いです。

妻聡子と結婚して今年で30年になります。

長男 私の会社の取引き関係にお世話になっております。昨年秋結婚しまして、今は大阪で新婚生活を楽しんでいます。

次男 東京でリース関係の会社に勤めています。

三男 大学4年生、就職もきまり一番のんびりと楽しい時を過ごしています。

この写真は大阪で長男夫婦と一緒に写しました。

行事予定

○ 9月18日(日) I・G・F (東部)

於 県央地域地場産業振興センター 10:00~17:00

義務出席者 会長、幹事、クラブ奉仕、会員増強、プログラム、職業奉仕、社会奉仕、青少年、ローターアクト、国際奉仕、ロータリー財団、米山奨学、ポリオプラス、高齢者問題、新入会員(7名) 以上22名

○ 10月1日(土)~10月2日(日) ローターアクト地区年次大会

於 新発田市民文化会館 前夜祭(1日) 17:00~ 本大会(2日) 8:30~
ローターアクトクラブ会員、川又嘉瑞範会員出席

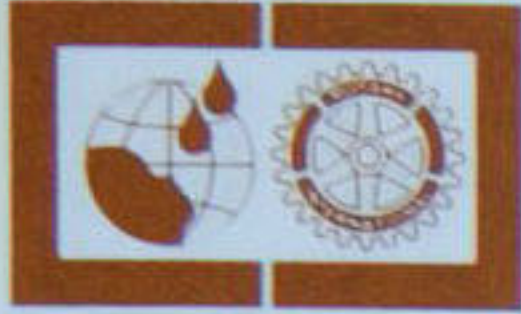
○ 10月15日(土)~10月16日(日) 地区年次大会

於 新発田市民文化会館 10:30~17:10

義務出席者 会長、幹事、クラブ奉仕、国際奉仕、職業奉仕、社会奉仕、会員増強、青少年活動、ローターアクト、ロータリー財団、米山奨学、新入会員

次週例会 9月14日 青少年月間

次々週例会 9月21日 クラブアッセンブリー「I・G・F報告」



ある店の支店長として転勤したとき、ご近所を挨拶に回りました。それから2か月近くたってからご近所の奥様が花を持って私のところへ挨拶に見えられました。私がうかがった時からずっと留守にしていたので挨拶に、とのこと。「どちらへいらっしゃったのですか」とお聞きしたところ、言いにくそうに「実はアメリカに」とのご返事。

その目的は飛行機のライセンスをとるために、との由。「何か特別の動機でも」と続けてお聞きしましたら、「語学力に磨きをかけるために、自分をどうしても英語が必要な環境におかなければならない。その一つとして飛行学校入学を思い立ったのだ」ということです。学校の授業に加え、実地訓練の時は、管制塔からの指示聴取に、それよりも広大なアメリカでは、管制塔指示だけではなく、付近を飛んでいる飛行機から自分が行く方向の気象状況等を聴取しなければならず、それだけに語学力を身に付けることが必要不可欠ということになります。その話を聞いて正直のところ私は「世間にはいろんな人がいるもんだ」と感心したのですが、それよりも吃驚しましたのは、私がお見受けしたよりも実際には歳をとっていたこと、つまり非常に若く見えたということでした。レディーにお年を聞くのは失礼にあたる事ぐらひは私も承知してはいたのですが、お話の中でその学校の女子学生のうちで「私が最年長なんですヨ」ということをうかがったので、失礼を承知のうえでお年をお聞きしました。私は35・6歳かなと予想したのですが、昭和15年生まれでその頃は確か45歳くらいだったかと記憶しています。

この奥様の場合は特異なケースかも知れませんが、なにかに励んでいる方、常になにかに挑戦している方はお年をとらない、非常に若く見える、何回かそういう方にお会いしております。

その三は、よく出来る人は謙虚だ、ということです。

新宿支店長の時のこと、せっかく東京にきているのだから行員に何か思い出をそれも東京でなければ出来ないことをと思い、若い連中に「何か勉強会をやらんか」と持ちかけました。具体的にはいろんな方の話を聞く、というのが最もてっとりばやいし東京だから機会さえみつけばいろんな人がいるからです。

ただし、それは業務とは無関係なことだからあくまで自由参加、その代わり講師の謝礼は各自負担で、ということで行員に意見を聞きましたら、「是非やろう、せっかく東京にいるのだから余暇に何かとは思っていたところだ」というのが男子全員の意見でした。

幸い支店のお客さまでエコノミスト関係に知己の多い方がいらっしゃいまして、新潟県出身の方ですが、相談にうかがいましたら、「それはいいことだ、喜んで協力する」とのこと。その方が最初に推薦された人がなんとある本省の現職の局長で景気予測等でよく新聞等に登場する方でした。近い将来の事務次官に本命視されている方でもあり、余りに大物過ぎて、それよりも講師への謝礼が文字通りの薄謝です。二の足を踏みましたら、相



談に乗ってくださった方が「ナニ、直接会ってざっくばらんに勉強会の趣旨を話せばよい」ということで、その方と一緒にその省の局長室へうかがいました。

こちらの事情を話しましたら、「謝礼などは不要、それでは気がすまないのであれば近刊の自分の著書を希望者だけ買ってもらえばそれで結構」とのご返事。加えて、「場所は第四銀行の新宿支店であって、それ以外のところは不可」ということ、つまり会場のことです。私どもにとっては願ったりで、ある日の業務終了後約2時間にわたって有益な話しを聞くことが出来ました。

感じ入りましたのは、話の内容もさる事ながら、その後のことです。

まず会終了後著書購入に際し、サインをお願いしたところ、実に丁寧にサインをしていただきました。結局全員が購入しましたので40冊くらいになりましたか、1冊1冊毎に日付を入れましてサインをいただきました。

それからノミネーションということで、講師をかこんでの懇親会を店内でやったのですが、講師のお人柄できわめて和気あいあいでした。新宿支店の運転手も本人の希望でその会に参加し、懇親会で講師に献盃の時私が「当店の運転手です」と紹介したところ、その講師の方は「あなたは今日はもう運転しないのでしょうか（お酒を飲んでいるのだから）、そしたら運転手ではなく、ぼくの話聞いてくれたいわばお客さまじゃないですか」との言。くだんの運転手がどんなにか感激したことは言うまでもありません。それを脇で聞いていた若い行員が私に言いました。「支店長、よく出来る人というのは謙虚なんですね」と。ちなみにその方は、現在某省の事務次官として活躍中でいらっしゃいます。

以上3点について具体例を挙げてお話ししましたが、この例だけでなくこういったことは何回となく経験しております。おそらくこの三条ロータリー・クラブの皆様の中にももっと素晴らしい方がたくさんおいでのことと思います。私も折角このクラブに入れていただいたのですから、いろいろ皆様から教えていただきたい、それをお願いいたしまして私の卓話を終わらせていただきます。ご静聴有難うございました。

キーワード 箱ビジネス

あまりに土地（空間）が高価になった現在小さな空間（箱）を使ったニュービジネスが注目。

渋谷の東急プラザ地下一階の食品マーケットには無料の「保存ロッカー」が設置され、脱臭剤入りで0°～3度に保たれており夜8時の閉店まで利用できる。昼休みに買った食料品を預けておけるとOLに人気。

JR東日本の主要駅には荷物を自動的に受け付ける「宅配ポスト」が設置されています。利用者は送り先を荷物に貼り付け送料を投入するだけ。荷物が入ると日通のペリカン便に